

I 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果概要

1 実施概要

- (1) 実施日 令和6年4月18日(木)
- (2) 対象学年 小学校第6学年・中学校第3学年
- (3) 実施教科等

ア 教科に関する調査

- ・小学校第6学年：国語、算数
- ・中学校第3学年：国語、数学

注：「主として『知識・技能』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」とを一体的に問う問題が出題されている。

イ 質問調査

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する児童生徒に対する調査
- ・学校における指導方法に関する取組等の学校に対する調査

注：1人1台端末等を用いたオンライン方式により実施

2 平均正答率の状況

	国語			算数・数学		
	京都府 (京都市含む)	京都府 (京都市除く)	全国	京都府 (京都市含む)	京都府 (京都市除く)	全国
小学校	70	68	67.7	67	65	63.4
中学校	59	58	58.1	53	52	52.5

注：都道府県別の平均正答率については、整数値のみ公表することとされている。

3 結果の概要

○ 教科に関する調査

小学校、中学校ともに、全ての教科で平均正答率が全国平均以上であり、下位層(C, D層)の割合が中学校数学以外は全国値よりも低く、中学校数学は全国と同程度である。

○ 質問調査

京都府においては、授業におけるICT機器の使用頻度が全国に比べて高い。